

一般会計補正予算を 中心に審議

平成29年度一般会計補正予算

県西総合病院負担金

問 県西総合病院負担金2億4312万円について、「入院減で運営資金不足」という見出しで、朝日新聞が記事を書いている。

答 ここに、市長も「新たな医療がスタートするまで、県西総合病院を中心に医療を守り続けなければならぬ。非常に厳しい支出だが、いたし方ない財政措置」と語っている。

問 負担金の内容について分かる範囲で説明願いたい。

答 今回の補正の主な要因としては、昨年度より入院

患者・外来患者の減少が見込まれるため、収益が見込めず、病院運営に支障を来す状況であることから負担するものです。

問 県西総合病院の3年間の入院患者数、及び外来患者数の変遷について伺う。

答 平成27年度が入院患者数4万4330人、外来患者数10万6274人。平成28年度が入院患者数3万5

279人、外来患者数9万7392人。29年度の見込みですが、入院患者数3万4086人、外来患者数8万8632人で見込んでいます。

問 県西総合病院の医師・スタッフの県西部メディアセンターへの異動については、事業主体となる筑西市で聞き取り調査等を行っているところですか。

最終的なところまで、まだ確認がとれていない状況です。

就学援助費の前倒し

問 要保護・準要保護児童生徒就学援助費が予算計上された。これで、入学前の3月から前倒しで援助金が

出るようになった。これは、各自自治体でもかなりふえたと聞いているが、県内の状況について伺う。

答 就学援助費の前倒し支給を実施する自治体数は、平成28年度から実施が1自治体、29年度から実施は桜川市を含めて12自治体、30年度から実施予定が5自治体です。

定住促進助成金

問 都市計画総務事業の定住促進助成金について、申請者が多く増額するということが、内容について伺う。

答 当初予算は、1000万円を組みまして、22件970万円を支出しています。住宅助成金の区分ですが、新築子育て世帯が50万円、新築住宅が30万円、中古子育て住宅が25万円、中古住宅が15万円補助をしています。

今回の増額については、現在申請を受けているものが5件で250万円、相談中のものが5件で250万円です。

専決処分

選挙用備品の購入

問 衆議院議員総選挙事業の備品購入費383万円の内容は何か。

答 今回は、衆議院総選挙と最高裁判所裁判官国民審査を同時に実施したので、この国民審査読取集計機1台225万円・開票システムバージョンアップ費100万円・投票所スロープ5台分58万5000円です。（この費用は全額国庫補助となっております）



読取集計機

桜川市の玄関口はどこに



菊池伸浩 議員

問 大塚市政2期目の最大の課題は、新庁舎の建設であると考えている。

答 1つは、市長選挙でも争点になったことだが、3分庁舎方式が1カ所にまとめる方向かということと質問をする。私の理解では、真壁庁舎・大和庁舎の西側半分（いわゆる旧庁舎）・岩瀬庁舎の南側庁舎（第1庁舎）は、昭和52年以前の建設物であり、長期に残す庁舎としては、少しずつの改修では不可能だと聞いている。その理解でよろしいのか。

問 2つは、桜川市の玄関口をどこにするのか。高森に出るのか、羽田にするのかという問題である。今、新庁舎建設検討委員会で検討中でもあるが、大きな方向性は、全市民に知らせる必要があると思うので伺う。

答 2つは、桜川市の玄関口をどこにするのか。高森に出るのか、羽田にするのかという問題である。今、新庁舎建設検討委員会で検討中でもあるが、大きな方向性は、全市民に知らせる必要があると思うので伺う。

防災拠点としては不適切な建物となっている。長期の使用を考えると、1カ所にまとめる方が、効率的と考えています。住民サービス維持のために、支所的な機能は残す必要との意向です。

本庁舎の建設位置については、まだ、本格的な審議になっていません。計画書をまとめるに当たっては、パブリックコメントを取り入れ、市民に愛される庁舎となるよう進めたいと考えています。



現在の大和庁舎

トイレの修理について



市村 香 議員

問 みかげスポーツ公園内のゲートボール場は、市外からの利用者と、桜川市内の皆さんと一緒に大会を開催し、毎月利用されているが、トイレが古く利用しづらいので至急改善してほしいと申し入れがあった。利用状況と今後トイレを改修する予定があるのか伺う。

答 建設部長 みかげスポーツ公園

問 トイレ整備が、おこなわれていると、ヤマザクラの里づくりやおもてなしの観点から余り好ましくない。

答 平成31年には、茨城国体射撃競技の会場の一部になるので、早急な改善を望みたい。

問 トイレの整備が、おこなわれていると、ヤマザクラの里づくりやおもてなしの観点から余り好ましくない。

答 市長 まず、いかにして人口減少を食い止めるか、それに企業誘致を推進し、税収アップと雇用拡大を図り、人口増加に向けた「住んでみたいまち」を目指します。

問 10月選挙で、市長は公約が新たな方針について